トピックス

◀モスクワで「ジゼル」を披露するケインとオーグスティン。

国際原子力機構と安全保障条約
スペインへの核輸出に歯止め

カナダは、一九七四年十二月に発表された核輸出に関する諸原則を履行するため、スペインと原子力安全保証（セイフガード）について二国間交渉を完了し、これに基づいて両国はこのほど国際原子力機構（IAEA）との条約に調印した。

同条約は、昨年十二月以前に有効な契約に基づいてスペインに輸出されたカナダの核物質に関して、軍事転用の禁止などを含むセイフガードや査察の措置をとろうというもの。

カナダは、国産の核物質や核技術などが平和目的以外に使用されないよう、各国と厳しい安全保障の取りきめを交渉している。

ボリショイバレーで客演
カナダのバレー・ダンサー

カナダ国立バレー団の主要メンバーであるカレン・ケインとフランク・オーグスティンが、このほどソ連のボリショイ・バレー団で客演し、大好評を得た。

一九七三年六月のモスクワ国際バレー競技会でパドドゥ（対舞）賞を受賞したこともある二人は、今回の公演で「ジゼル」や「白鳥の湖」を披露し、モスクワ・ボリショイ劇場では十分近くも拍手が鳴りやまなかったほどだった。

北アメリカのバレー団のメンバーで、ボリショイ・バレー団の定期公演に出演したのは、二人が初めて。

カナダ大使館では、以下の参考資料をご希望の方々に無料でお送りします。ハガキでお申し込み下さい。宛先は、東京都港区赤坂七丁目三―三八、カナダ大使館広報部資料係。

「Canada 1976」―カナダの歴史、政治、経済、文化、社会などについてまとめた年鑑（英文）。二百冊限り。

「カナダのインフレ対策」―背景説明レポート1（和文）。

「カナダの外資政策」―背景説明レポート2（和文）。

石油掘削にやぐら船
海底油田の探索に利用

海底の石油や天然ガスを開発するため、カナダが氷上構上物の利用を進めていることはすでに紹介した（本紙第十号）。カナダが取組んでいるもう一つの方法は、コンピューターと油井やぐらを積んだ掘削船（写真）。この船は移動しながら、コンピューターによって適当な場所を定めて停泊し、油井を掘ってパイプをうち込む。石油や天然ガスの存在が確認されると、さらに二十五本から五十本の油井を掘って、油（ガス）田の規模を設定する。

新国籍法を発布
審査はすべて平等に

カナダ政府は二月二十五日、「ユニークで、単に旧法（一九四七年公布）の修正にとどまらず、国籍法の分野でカナダを世界の先駆者とする」（ジョン・ロバーツ担当大臣）新しい市民権法を発布した。

新法は、カナダへの市民権の申請者を、性別や出身地、年令、婚姻状況にかかわりなく、すべて平等に取扱うとしているほか、次のような修正をもり込んでいる。

一、居住期間は、これまでほとんどの場合五年だったのを、すべての申請者に対して三年とした。

一、未成年者の市民権申請は、これまでほとんどの場合父親しかできなかったが、両親（養親を含む）のいずれでもできるようになった。

一、今年の二月十五日以前に海外でカナダ人を母親として生まれた子供の場合も、今後二年間、いずれかの親が代わって市民権申請ができるようになった。このような子供は、誕生時に父親がカナダ人でないと、これまでカナダ人とはみなされていなかった。

一、婚内、婚外にかかわらず、国外で生まれた子供の権利も保護される。市民権は第一世代の場合は自動的、第二世代の場合は当人が二十八歳に達するまでにカナダに一年間居住したか、〝カナダと実質的な関係〟を確立しておれば、市民権の保持が許される。

一、旧法で外国人と結婚したためにカナダ市民となれなかった女性は、担当大臣に報告すれば市民権がとれるようになった。

一、市民権が申請できる年令は、二十一歳から十八歳に引き下げられた。

一、担当大臣が任意に市民権を撤回できなくなった。撤回は、連邦内閣が〝カナダの安全を害し、あるいは公的秩序に反する……〟と判断した場合のみに許される。

一、市民権申請の審査に当たっては、〝品性〟ではなく、犯罪歴の有無が市民権取得の適性を判断する材料となる。

一、再度の申請は、二年間の待機が必要でなくなり、いつでもできるようになった。

人事往来

○カナダから漁業技術使節団が来日（二月）

○カナダ観光促進キャンペーンのため、代表団が来日（二月）

○エネルギー・鉱山・資源省から重油精製技術団が来日（二月）

○漁業・環境省代表が北太平洋オットセイ委員会に出席のため来日（三月）

○菜種使節団が来日（三月）

本紙は、カナダ大使館から二ヵ月に一回発行されます。本紙掲載内容の転用、転載は自由ですが、その際は出典を明らかにして下さい。なお、ご意見やご希望は左記の住所にご連絡下さい。

東京都港区赤坂七丁目三番三八号

カナダ大使館広報部